

進路だより

vol.07

「社会に出る準備」「働くための準備」について考えよう Part.1

Key word：職業準備性・ハードスキル・ソフトスキル・ライフスキル

◇職業準備性 ※図参照

職業生活に必要な個人的な諸能力が用意されている状態（松為，2020）

◇ハードスキル

仕事そのものの能力

例) スーパーでの品出し作業
ビル管理会社での清掃作業
運送会社での仕分け作業
などなど…

◇ソフトスキルとは

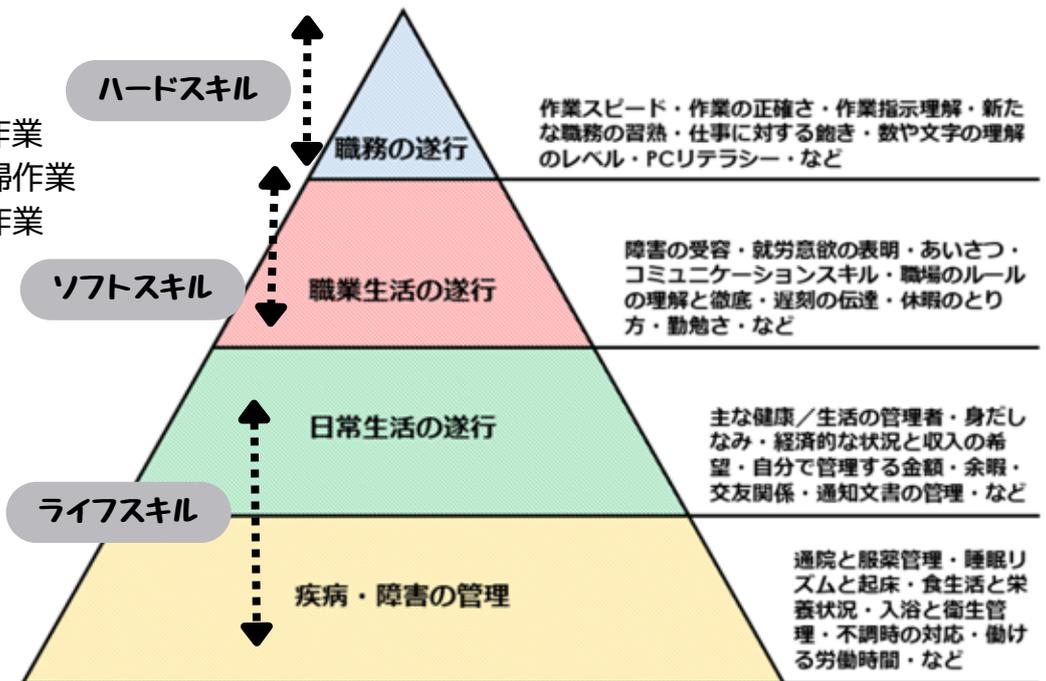
職業生活の遂行能力

例) 挨拶
職場のルールの理解
報告・連絡・相談
などなど…

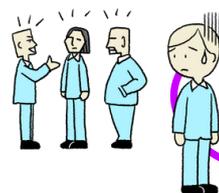
◇ライフスキルとは

日常生活の遂行能力

例) 体調管理
身だしなみ
ストレスマネジメント
などなど…



図：職業準備性ピラミッド



退職の理由は、対人関係の問題や感情のコントロール、体調管理などソフトスキルやライフスキルに関する理由がほとんどのようです。



図がピラミッド型になっているように、職業準備性には階層性があります。

職業準備性ピラミッドの最上部に位置する「職務の遂行」に必要なハードスキルと言われる仕事そのものの能力があったとしても、自分の体調管理ができていないと毎日出勤することが難しくなります。また、身だしなみを整えられなかったり、自分の気持ちを伝えられなかったりすると、周囲の人と良好な関係を築けなくなってしまいます。このようにピラミッドの順番を逆に捉えてしまうと、職場環境に適応することが難しくなり、本来もっている力を社会の中で発揮することができなくなってしまいます。ソフトスキルやライフスキルの課題は、障害の有無に関係なく社会参加に支障が生じることが考えられます。在学中からライフスキルやソフトスキルの習得を目指しつつ、習得が難しい点についてはどのような支援が必要かを探り、周囲にサポートを求めていくことも非常に大切です。

保護者からのQ&A

保護者からのQ&Aのコーナーでは、保護者の皆様からの進路に関する御質問にお答えしていきます！右のQRコードを読み込み、気軽に御質問ください。

